冷間用ラベル貼り付け装置

概　要

【概要】鋼板製造設備にて搬送されるコイル外面へラベルを自動貼り付けする装置です。
【用途】鋼板コイル製品、または製造途中の管理用IDタグとして、工場内物流管理に使用します。
【方式】ラベルプリンターで出力されたラベルを専用ローラパッドで吸着し、コイル曲面に倣いながら貼付け。
【特徴】(1)ラベルプリンターは、文字の他にQRやバーコード印字可能であり、ハンディ端末で読み取れます。
(2)貼付機構部はコイル搬送設備に合わせて設計します。

導入メリット

【異材防止】ラベル読取装置と併用することで、異材出荷を防止します。
【在庫管理】ラベルにQRコードを印字することで、在庫管理の効率化が図られます。
【安全確保】オペレーター手動貼り付け作業の自動化により、作業効率化及び危険作業リスクを排除できます。

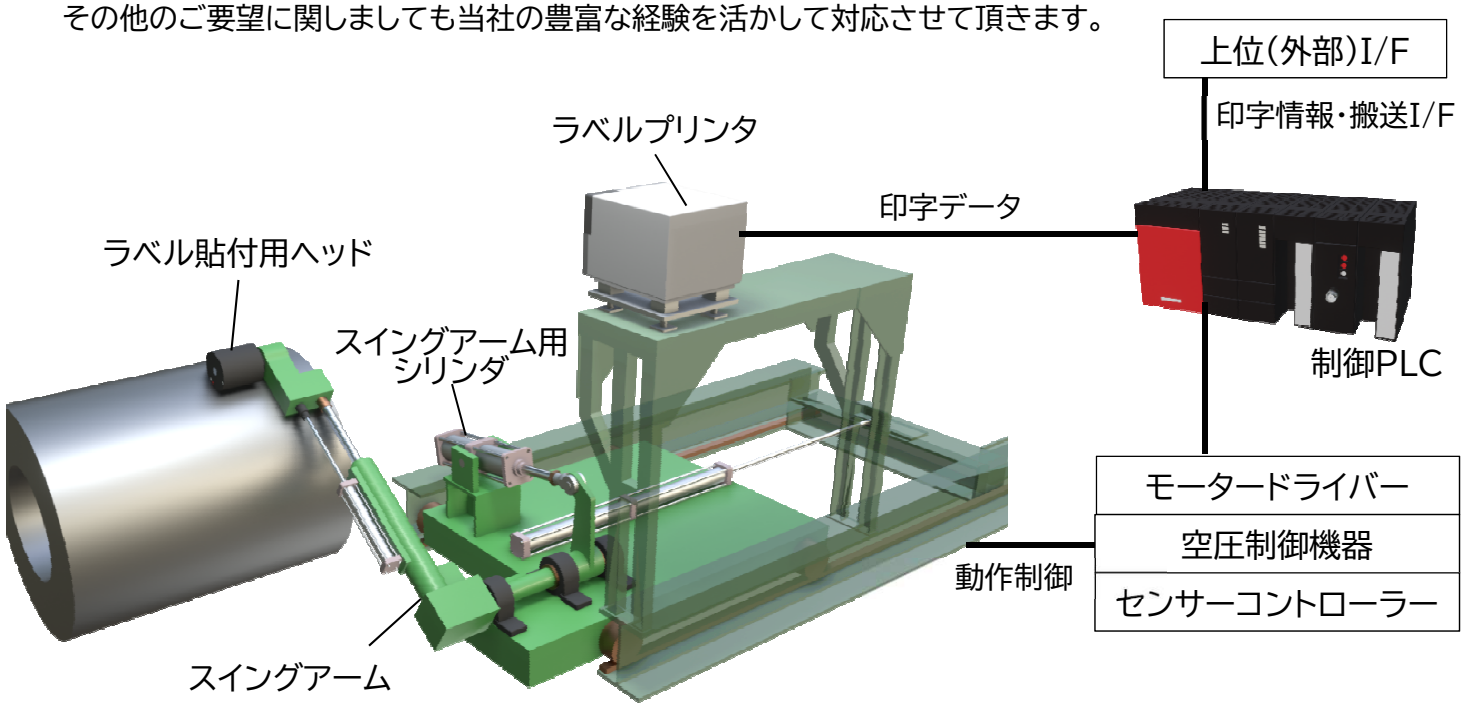
当社の強み

豊富な実績で、以下を御提案。
【貼付技術】貼付面の形状に合わせた最適パッドにより、ラベル貼付けの際に発生する「シワ」を防止します。
【読取装置】ラベル貼付後のコード読取(オプション)により、製品管理システムとの連携も可能です。

システム構成例

◆熱転写プリンターを使用し、必要な情報(視認文字やコード)をラベルへ印字します。

◆コイルの結束バンドを自動検出し、バンド上にラベルを貼付けるオプションもございます。
その他のご要望に関しましても当社の豊富な経験を活かして対応させて頂きます。



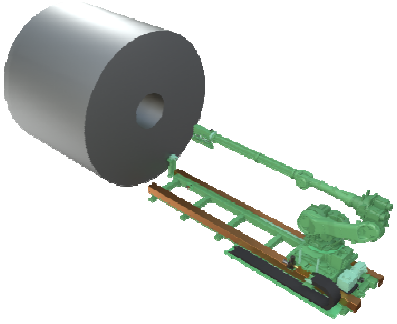
©2021 NIPPON STEEL TEXENG. CO.,LTD. All Rights Reserved.

各種仕様

仕様項目	概要	
コイル外径	Φ1,480mm～φ2,275	
コイル幅	500mm～1,300mm	
ラベル耐熱温度	常温～200℃	
ラベル印字内容	英数文字、記号、バーコード、QRコード、TEXコード	
貼付装置本体	寸法	(概略)幅2,500mm×奥行4,000mm×高さ1,500mm
	重量	(概略)1,000kg

自動貼り付け装置の実用例

【コイル内面ラベル貼り付け装置】



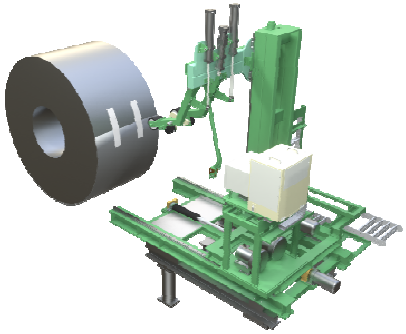
◆コイルの内面(コイル中心軸内側)にラベルを貼り付ける装置です。
◆コイル情報(径や幅)を上位から受信し、多関節ロボットによりコイル内面にアームを挿入し、ラベルを貼り付けます。
◆コイルの内側の尾端が捲れている場合があり、ラベルを貼る事を避けるための尾端飛捲れ検知機構を有しています。
◆貼付け位置が広範囲となり、貼り付けヘッドが複雑な動きをするため、自由度の大きい多関節ロボットを使用します。

【ビレット端面ラベル貼り付け装置】



◆ビレットの端面にラベルを貼り付ける装置です。
◆端面の位置を各種センサーで検知し、昇降・前後進機構により、貼り付け機構を移動させ、スタンプ方式でラベルを貼り付けます。
◆端面にスケールがある場合は、デスケーリング機構を搭載する事も可能です。
◆耐熱ラベルを高温材に貼り付ける熱間用ラベル貼り付け装置も機構は本装置をベースとしています。

【尾端止め機能付き貼り付け装置】



◆コイルの尾端に巻解けを防ぐためテープを自動貼り付けする装置です。
◆尾端検出センサーでコイル端部を検知した後、テープを貼り付けます。
◆コイルの幅に応じて、テープの貼付け条数を1条～4条まで変更可能です。
◆テープにはコイル情報を印字して、ラベルとして併用する事が可能です。

お問い合わせ
日鉄テックスエンジ株式会社　電計事業本部
■営業部
〒100-0005　東京都千代田区丸の内2-5-2　三菱ビル　TEL：03-6860-6630
■商品ソリューション事業部　計測検査２部
〒050-0087　北海道室蘭市仲町１２番地　TEL：0143-47-2690
https://www.tex.nipponsteel.com

NIPPON STEEL | NS-TEXENG 日鉄テックスエンジ株式会社
©2021 NIPPON STEEL TEXENG. CO.,LTD. All Rights Reserved.